

20周年

着物ウィーク in 萩 2025

協賛店のコラボ特典や特別写真展など

着物ウィーク in 萩 2025が、10月1日(水)からスタートする。20周年を迎えた今回は、昨年に続いて期間を大幅延長。11月15日(土)までの1カ月半にわたって行われる。期間中、着物レンタルの特別割引や特別写真展、市内協賛店でのコラボ特典など20周年にちなんだ様々な記念企画が用意されている。

着物ウィークは、大型観光キャンペーンである「デスティネーション」の開催に合わせて2006年(平成18)

に始まった。当初は、体育の日までの1週間から10日間の開催だったが、関連イベント

や同時開催する他のイベントが次第に増えたことから、昨年から期間を延長。今年は20周年の記念とあって、11月15日までの1カ月半にわたって様々なイベントが予定されている。

この催しが20年続いてきた背景には、古いまち並みが多く残る萩の景観がある。着物を着て歩きたくない風情を求めて、市内外から多くの人が訪れ、思い思いのポーズを決めて写真を撮る姿が各地で見られる。

期間中は、普段は和装しない人にも気軽に着物を着て楽しむ機会がある。レンタルや着付けのサービスが行われる。特に今回は、20周年記念としてレンタル料の割引やヘアセット無料などのサービスも用意されている。

また、ボランティアカメラマン「美しく撮り隊」によるフォトサービスも恒例。萩のまち並みを背景に着物姿を撮影し、プレゼン

トする。ボランティアスタッフの会話も楽しみの一つで、お気に入りカメラマンに会うために毎年遠方から訪れる人も多いという。堀内健曲や菊屋横町、江戸屋横町など

また、ボランティアカメラマン「美しく撮り隊」によるフォトサービスも恒例。萩のまち並みを背景に着物姿を撮影し、プレゼン

トする。ボランティアスタッフの会話も楽しみの一つで、お気に入りカメラマンに会うために毎年遠方から訪れる人も多いという。堀内健曲や菊屋横町、江戸屋横町など

また、ボランティアカメラマン「美しく撮り隊」によるフォトサービスも恒例。萩のまち並みを背景に着物姿を撮影し、プレゼン

トする。ボランティアスタッフの会話も楽しみの一つで、お気に入りカメラマンに会うために毎年遠方から訪れる人も多いという。堀内健曲や菊屋横町、江戸屋横町など

同時開催

萩・竹灯路物語
田町萩焼まつりも

着物ウィークの期間中、様々なイベントが同時開催される。

また11日(土)から13日(月・祝)には、田町商店街や萩・明倫学舎で「萩・田町萩焼まつり」(着物の人に萩の特産品をプレゼン

10日(金)から12日(日)の夕方6時から9時には「萩・竹灯路物語」。城下町周辺に手づくりの竹灯ろうが並び、ろうそくの柔らかな灯りが歴史の

このほかにも「萩・魚まつり」(10月12日)、萩ふるさとまつり(11月8日・9日)、「萩時代まつり」(11月9日)など、様々な催しが期間中に行われる。



昨年のフォトコン グランプリ作品

飲企画(着物での来場者は無料)も予定されている。

また11日(土)から13日(月・祝)には、田町商店街や萩・明倫学舎で「萩・田町萩焼まつり」(着物の人に萩の特産品をプレゼン